

第7号 『アナホリツシユ國文學』 目次

平成26年／2014年8月季刊

新雑誌が、それぞれ自分の「清らかな水場」で深々と飲み干す読み手と書き手が得られるよう祈念しています。

ヒーニー

フォトエッセイ 「日本の風景」 5

西野 鷹志

特集 **日記の力**

鳥尾敏雄 「死の棘 日記」

小栗 康平

4

辛抱の神が宿る日記

— 南方熊楠の日記管見

田村 義也

7

**熊楠ワールド**

「越えれば越えるほど険し」い山のような人生

李 美淑

20

— 朝鮮時代両班家女性の日記、「閨恨録」—

# 詩の日めくり

田中 宏輔

30

二〇一四年六月一日から三十一日までのすべての日付の日記

Sophie Mayer の David's First Drafts : Jonathan の翻訳を含む

方法論としての日録

阿部 嘉昭

50

—岡井隆のメトニミー原理について

「秋山駿」と「石」と「ノート」の哲学

山崎行太郎

62

—「生」の曰ばかり

歴史的時間としての日記—中野重治

林 淑 美

70

伊藤整 『太平洋戦争日記』 を読む

野坂 幸弘

80

—不安の底の〈生命〉

舞師 エリーゼ・ヴィーゲルト

鷗外 「独逸日記」の謎 林尚孝氏に聞く「インタビュー」

安宅 夏夫

88

# 漱石の美術への関心

— THE STUDIO の剝ぎ取られた絵

連載

## 近代文学のトポス「5」

— 「トポスⅡ場」を通して表出された漱石・荷風文学の心的世界 —

仁平  
道明

Ten  
2020

末延  
芳晴

108

98

コラム 「末期の眼」 神谷 忠孝

130

## 学界時評／全時代

上代／高松 寿夫

132

近世／大高 洋司

138

中古／小嶋菜温子

134

近代／川口 隆行

140

中世／佐倉 由泰

136

国語／小野 正弘

142

第8号 予告 151

表紙作品「夜の祭」、表紙裏、大扉、目次作品・阿部典英／表紙、目次、扉デザイン・北森かん